各 位

会社名:ビリングシステム株式会社 代表者名:代表取締役社長兼CEO

江田・敏彦

(コード番号:3623)

問合せ先:取締役СFO兼管理本部長

住原 智彦

(T E L : 03-5501-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 8 月 11 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想の修正(平成26年1月1日~平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,404	63	62	50	32.72
今回修正予想(B)	1,426	108	107	88	57.17
増減額(B-A)	21	45	45	38	
増減率(%)	1.6	71.7	72.9	75.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	1,326	109	110	36	24.36

平成 26 年 12 月期通期個別業績予想の修正 (平成 26 年 1 月 1 日~平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,223	51	48	31.50
今回修正予想(B)	1,231	92	84	54.56
増減額(B-A)	8	41	35	
増減率(%)	0.7	79.2	73.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	1,106	88	30	19.88

修正の理由

通期連結・個別業績予想の修正理由

子会社の業績は、概ね前回の予想どおり推移いたしました。一方、個別業績は、収納代行サービスの売上高が見込みを下回ったものの、8月後半からの急激な円安の進行に伴い、クイック入金サービスの取次件数が下半期に拡大したため、全体で売上高は略、予想どおりの結果となりました。

利益面は、利益率の高いクイック入金サービスの売上高が下半期、好調に推移したため、売上総利益が見込みを上回りました。また、販売費及び一般管理費を抑制して運用したことに加え、モバイル決済サービスの日本での展開計画に遅れが生じたため、システム投資や人員増強に係る費用支出が当初の見込みを下回りました。

このため、営業利益・経常利益・当期純利益、いずれも前回予想を大きく上回る結果となりました。

※上記の業績につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの予想数値と異なる可能性があります。

以上